

〔川崎医療福祉学会ニュース〕

川崎医療福祉学会 第62回研究集会プログラム

日時：令和4年11月18日（金） 13:30～16:00

場所：川崎医療福祉大学 10階大会議室

1. 開会挨拶（13：30～） 川崎医療福祉学会 会長 椿原 彰夫

2. 研究発表（13：35～）

第1部

座長 彦坂 和雄

(1) 看護管理者育成につながる看護管理者の中堅看護師へのかかわり（第2報） (13：35～13：50)
 医療福祉学研究科保健看護学専攻修士課程 木村 純代
 医療福祉学研究科保健看護学専攻 古賀 雄二
 医療福祉学研究科保健看護学専攻 守屋 文夫

(2) 病棟看護師の退院支援に関する訪問看護師の評価 (13：50～14：05)
 医療福祉学研究科保健看護学専攻修士課程 山元 輝昭
 医療福祉学研究科保健看護学専攻 富田 早苗

(3) 入院患者の看護サービスへの満足度に関する研究（第2報） (14：05～14：20)
 医療福祉学研究科保健看護学専攻修士課程 藤尾 政子
 医療福祉学研究科保健看護学専攻 古賀 雄二
 医療福祉学研究科保健看護学専攻 守屋 文夫

(4) 高齢術後胃がん患者の食を支える家族の困難と対処 (14：20～14：35)
 医療福祉学研究科保健看護学専攻修士課程 太田巳佳代
 医療福祉学研究科保健看護学専攻 大田 直実

休 憩（14：35～14：45）

第2部

座長 水子 学

(5) 感染を原因とするがん啓発のための映像コンテンツの研究制作 (14：45～15：00)
 医療福祉マネジメント学研究科医療福祉デザイン学専攻修士課程 神田明日香
 医療福祉マネジメント学研究科医療福祉デザイン学専攻 横田ヒロミツ
 医療福祉マネジメント学研究科医療福祉デザイン学専攻 山形千星子
 医療福祉マネジメント学研究科医療福祉デザイン学専攻 浦上 淳

- (6) 自分の実践に戸惑う精神保健福祉士がスーパービジョンを受けるようになるまでのプロセス (15:00~15:15)
医療福祉学研究科医療福祉学専攻博士後期課程 刑部多衣美
医療福祉学研究科医療福祉学専攻 長崎 和則
- (7) コーチングを伴うコンサルテーションが自閉症支援者の構造化実践に与える影響 (15:15~15:30)
医療福祉学研究科医療福祉学専攻 修士課程 高橋 大地
医療福祉学研究科 医療福祉学専攻 諏訪 利明
- (8) 高次脳機能障害者のケアを担う家族の思い (15:30~15:45)
～インタビュー調査の質的分析から～
医療福祉学研究科医療福祉学専攻博士後期課程 村上 佳子
医療福祉学研究科医療福祉学専攻 長崎 和則

3. 閉会挨拶 (15:45~) 川崎医療福祉学会運営委員会 委員長 小野寺 昇